



亀頭 壽太郎 議員

高齢者対策の取り組みは

坪根健康福祉課長 地域ぐるみの支え合い活動を実施



問 肺炎予防は町の全額負担にならないか。また、2回目以降の補助はどうなっているか。

坪根健康福祉課長 肺炎球菌ワクチンの助成は、現在70歳以上の高齢者の方を対象に三千円の費用助成をしているが、二回目以降の接種には制約を設けてない。ワクチンの有効期限が切れた5年経過後に再び助成対象になる。また、助成額などの見直しは今後検討したいと思う。

問 65歳以上の家庭で、家族のいない方々を対象に年2、3回日帰り旅行を計画し見守っていく考えはないか。

坪根健康福祉課長 高齢者の見守りという点では、全町的な見守りネットワーク会議や、集落単位の福祉会議などを開催している。民生委員・福祉委員・自治会長などの協力をいただき、情報共有をし、一定の定期的な見守り活動も行われている。

定住自立権構想の推進は

問 総務省は定住自立圏の推進に取り組んでいる町村に財政支援の拡充をするところ。医療・福祉などで中津市民病院まで交通手段（乗合タクシー）を延長しないか。

川口総務課長 来年度、上毛町と吉富町で運行している築上東部乗合タクシーの運行契約の更新があるので、契約相手先を含め、この課題について吉富町と協議していきたいと考えている。

上毛町コミュニティバス 築上東部乗合タクシー 時刻表



上毛町

問 分譲宅地販売（彩葉）において、中津市の支援はあるか。尾崎企画情報課長 中津市の支援はないが情報の共同発信は可能である。

住環境整備は

問 コモンパーク彩葉周辺の整備として町道側（東側）の水路に蓋をして、通行者の安全に努めないか。

坪根町長 水路の危険性は感じている。周辺の整備も含め自治会と協議しながら、前向きに進めたいと思う。



コモンパーク上毛彩葉東側水路

地域振興の考えは

問 九州一輝く町には基幹産業として、農業・観光を取り組まないか。

坪根町長 上毛町には国・県・町指定の遺跡が多くあるので、それを活用した観光行政も今後十分検討していきたい。



大ノ瀬官衙遺跡

穴ヶ葉山古墳

吉富町外1町環境衛生事務組合

2月25日、組合議会は、平成26年第1回の定例会を開催し、25年度補正予算(第2号)及び26年度当初予算で、全ての議案は全会一致で可決しました。
なお、臨時会はさる1月16日、補正予算(第1号)を可決しています。

平成26年度当初予算

歳入歳出総額 9090万円(前年対比+4.3%)

◎ 主な歳入		◎ 主な歳出	
分担金及び負担金	8666万円(上毛町4557万円)	議会費	36万円(報酬・旅費)
使用料及び手数料	403万円(火葬場・し尿使用料)	管理費	6726万円(火葬場・し尿使用料)
財産収入	16万円(建設基金利子)	総務費	1894万円(一般管理費)

※ し尿処理施設建設費が当初見込みより大幅増の可能性があり、今後の検討が必要

組合議会運営委員会条例の一部を改正する条例案、他13議案

内容 ● 吉富町外1町環境衛生事務組合規集を整備することに伴う文言を改めるため。

平成25年度補正(第1号) 1月16日臨時会にて可決

① 110万円追加(補正後の歳入歳出総額8820万円)

24年度の繰越金を流用し、火葬場の燃料費41万円及び水中ポンプ取替費用68万円に充当。

② 副議長の選挙(坪根議長の辞職に伴うもの)

大山議長が当選し、吉富町外1町環境衛生事務組合の副議長に就任。

平成25年度補正(第2号)

403万円追加(補正後の歳入歳出総額9223万円)

24年度の繰越金が確定したため、し尿処理施設建設基金に402万円積立。積立後の基金は1億3348万円。

豊前市外二町清掃施設組合

2月27日、組合議会は平成26年第1回定例会を開催しました。26年度当初予算が主な議題で可決しました。

平成26年度当初予算

歳入歳出総額 5億1867万円

◎ 主な歳入		◎ 主な歳出	
分担金及び負担金	4億3600万円(上毛町9478万円)	衛生費	3億5572万円(ゴミ焼却費)
使用料及び手数料	4567万円(廃棄物処理手数料等)	公債費	1億4736万円(長期償還金)
財産収入	2809万円(資源物売払収入)		

平成25年度補正予算

3317万円追加(補正後の歳入歳出総額5億5925万円)

主な補正理由 ● 資源物売払収入 +415万円
有償入札拠出金 +344万円

